

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input checked="" type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	長崎県町村会 政務調査会			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長崎県町村会	総務課	山崎 裕梨佳	095-827-5511
事業期間	開始年	平成元年8月 日 (30年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 30年7月9日 (完了日) 31年1月22日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)		目標・目的	
	町村行財政に関する重要事項等		政務調査会(第1~5部会)を設置し、調査審議する。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	町村行財政の円滑なる推進を図るため、政務調査会を設置し、町村行財政に関する重要事項及び全員協議会が認めた事項を調査審議する。 政務調査会(第1部会~第5部会) 第1部会(総務関係・政策企画関係・地域振興関係) 7月9日(月) 第2部会(生活環境関係・福祉保健関係) 8月1日(水) 第3部会(農林関係・水産関係・商工・観光関係) 7月25日(水) 第4部会(土木関係) 8月8日(水) 第5部会(教育関係) 1月22日(火)			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	1. 町村が抱える諸問題について、それぞれの専門分野で調査審議し、町村行財政の円滑なる推進を図る。			
(経緯・現状)				
1. 政務調査会は、町村の担当課長を委員とする40人で組織し、部会毎に研究テーマを調査審議し意見交換を行う。 2. 各部会及び委員の調査研究は、全員協議会へ報告				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		708,534 円	723,752 円	853,855 円				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	479,274 円	489,578 円	583,351 円				
	一般財源	229,260 円	234,174 円	270,504 円				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	参加者数	8 町全参加により情報を共有化し、町村勢の行財政運営の効率化に活かす。		目標	40	40	40
					実績	47	47	53
					目標達成率（%）	118%	118%	132.5%
	②				目標			
					実績			
目標達成率（%）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	（1）実施することによるメリット
	<p>（内容、程度等）</p> <p>町が抱える諸問題について情報交換・研究等を行うことは、有意義で効果的であると考えます。</p> <p>また、担当間での連携を深めることによって、今後も情報交換や相談ができる関係を築くことができる。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	（１）目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	（２）実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	全体的に参加率も高く、活発な意見交換を行うことが行われたため。	
	（１）事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	情報交換・研究等によって、課題の解決につながる。
（２）公共性の評価	（具体的内容）	
本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	各町村が実施する各事業及び課題等の情報交換を行い、それぞれの地域住民に合った手法を学び、住民へ還元できる。	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		■ 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					